

令和6年度

施設関係者評価（項目）

社会福祉法人かなさ福祉会
公私連携幼保連携型認定こども園
勝連こども園
園長 外間 ケイ子

実施日 令和6年6月6日（木）9：30～11：30

施設関係者評価委員 元公立保育所所長 山里 倫子氏

◎施設関係者評価制度の目的

- ①施設を客観的視点で観察、評価することで、園が自らの質の向上への取り組みを促進させる。
- ②評価結果を広く公表することによって、利用者が選択する際の目安となる情報を提供する。

◎施設関係者評価を実施するにあたって

- 目的①への取り組みが有効に行われるよう、また、評価者が第三者的立場で評価しやすいよう本園独自の評価項目とする。
- 目的が適切に遂行されるよう、評価するにあたっては広い視点で観察・助言できる評価者を選定する。
- 評価項目は評価者が観察・目視・聞き取りを中心に評価できるよう工夫し、年度ごとに評価項目の改善を図る。

1 施設環境面（目視による評価）

① 開放感・清潔感・温もり・安全性・整理整頓が感じられるか

| 良い○か改善を要する△又は記述で | | | | | | | |
|------------------|-----|-----|-----|-----|-------|-------|--------|
| | 事務室 | 給食室 | ほし組 | つき組 | ひかり1組 | ひかり2組 | 子どもトイレ |
| 開放感 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 清潔感 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ |
| 温もり | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 安全性 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 整理整頓 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

② 上記に対して良いと思われる点、もう少しと思われる点があれば記入してください。

| | |
|------------|--|
| 良いと思われる点 | ・事務室・・・掲示物や置物等、温かい雰囲気づくりに工夫されくつろげる場に配慮されている。 |
| もう少しと思われる点 | ・クラスのトイレ、手洗い場のゴミ箱は、使用済みのハンドペーパーがあらわに出ている。感染症予防に対する対応で清潔、衛生保持の点から蓋つきゴミ箱が適しているように思う。 ・玄関横に清掃用具が吊り下げられている。子どもの安全面と、万が一、外部から不審者の侵入で凶器になりはしないか？安全な保育環境は、整えたいものである。 |

2 教育・保育環境面

① 事務室には必要書類が分かりやすく備えられているか。

| | |
|------------|------------------------------|
| 良いと思われる点 | 良 好 必要書類がきちんと備えられている。一目瞭然 |
| もう少しと思われる点 | g |

② 施設設置の目的、現代社会の背景を踏まえての園の目標が掲げられているか。

| | |
|------------|--|
| 良いと思われる点 | 園の目標・・・目的、現代社会の背景を踏まえての園の目標が掲げられている。 玄関、各保育室には、園の目標と園歌が掲示され、保育の朝の会では保育者 園児が斉唱する。 |
| もう少しと思われる点 | g |

③ 教育・保育に関わる年間計画・活動計画が立案され実践されている様子が見受けられるか。

| | |
|------------|-----|
| 良いと思われる点 | 良 好 |
| もう少しと思われる点 | g |

④ 年齢に適した教育的配慮がなされていると感じられるか。

| | |
|------------|-----|
| 良いと思われる点 | 良 好 |
| もう少しと思われる点 | g |

⑤ 園の情報を様々な方法で発信する場が設定されているか。

| | |
|------------|--|
| 良いと思われる点 | 『園長だより』掲示板、ホームページ等の他『コドモン』の対応がある。出席、欠席確認や、 毎日の保育の様子を写真付きで、保護者のスマートフォンへ発信する。連絡ノート代わりに なり、保護者から、利便性の良い点で慣れ親しまれている。 |
| もう少しと思われる点 | g |

⑥ 楽しく遊べる環境が設定されていると感じるか。

| | |
|------------|--|
| 良いと思われる点 | ・保育室・・・動的な活動ができる場と静的な活動が出来る場が別れていて一人ひとりが集中して遊べる場所が確保されている。 |
| もう少しと思われる点 | 砂場・・・ネットで被われている。活動日を決めて遊ばせているとのこと。砂遊びは、子どもたちに人気の戸外遊びの1つで、子どもの発達を促す活動です。砂を補充していつでも遊べる環境設定は必要だと思います。 |

⑦ 子どもたちは生き生きと自分のやりたい遊びをやっているか。

| | |
|------------|--|
| 良いと思われる点 | 自分のやりたい遊びを見つけて、じっくり遊ぶ姿が見られる。子ども自身がどの遊びをするかを選ぶが、保育教諭がクラスの子どもたちに適した遊びを用意している(パズル・ブロック・お絵かき等) |
| もう少しと思われる点 | g |

⑧ 職員は温かく穏やかに園児に接しているか。

| | |
|------------|--|
| 良いと思われる点 | ・保育教諭、事務室職員、用務員職員は、園児に親しみを持って温かく接している。 |
| もう少しと思われる点 | g |

⑨ 非常時に備えた対応ができるように工夫されているか。

| | |
|------------|---|
| 良いと思われる点 | ・月に1回避難訓練を実施している。「有事」を測定しての避難訓練は、小学校と連携を図りながら非常時に備えて対応している。 |
| もう少しと思われる点 | g |

⑩ 利用者の意見・要望・苦情が届くよう配慮されているか。

| | |
|------------|--|
| 良いと思われる点 | ・門扉側に要望、意見箱が設置されている。意見、要望、苦情があるときは『園長だより』を通して保護者へ知らせている。 |
| もう少しと思われる点 | g |

3 人的環境面

① 職員の処遇に配慮（研修・代休・休憩等）がなされているか。（聞き取り）

| | |
|------------|----------------------------|
| 良いと思われる点 | ・研修も充実し、代休、休憩等も取得できる環境にある。 |
| もう少しと思われる点 | / |

② リーダー（園長・主幹保育教諭・リーダー保育教諭）は資質と見識を持ち、その役割に努めているか。

| | |
|------------|---|
| 良いと思われる点 | ・リーダー(園長、主幹保育教諭・リーダー保育教諭)は資質と見識を持ち、その役割に努める。 ・朝のミーティングで園長、主幹保育教諭、リーダー保育教諭が会し、園長から通達を受ける。 リーダー保育教諭は、クラス担任同士の連携を図る。 |
| もう少しと思われる点 | / |

③ 職員は親しみやすく品位を持った態度・対応をしているか。

| | |
|------------|-----|
| 良いと思われる点 | 良 好 |
| もう少しと思われる点 | / |

④ 職員（保育教諭・調理員）は明るく生き生きと業務に専念しているか。

| | |
|------------|-----|
| 良いと思われる点 | 良 好 |
| もう少しと思われる点 | / |

⑤ その他・お気づきの点がありましたら記入してください。

- ・玄関には、自動検温器を設置し、子どもたち自身で検温、部屋には戸外遊び後のうがい用として、お茶が用意され健康面に細かい配慮があり子どもたちが、温かく見守られていること、大切にされていることを感じました。
- ・小学校との連携・・・避難訓練では避難場所に、運動会、発表会では体育館使用、そして小学生との交流会なども行われ、子どもたちにとって小学校は身近に感じる存在である。小学校との連携はたいへん重要です。こども園における教育、及び保育と小学校教育との円滑な接続を図るよう今後も頑張ってください。

評価・感想

◎園庭遊び

- ・園庭に出ると、みんなで集まり体操、かけっこをした後に遊具で遊ぶときの注意と約束事を伝える
- ・戸外では、子どもたちの動きが活発になり危険を伴うので、事前に子どもたちに注意点を伝えておくことは、安全管理から大切なことである。
- ・固定遊具、用具を使う際には、危険な場所はないか、細心の注意を払い保育者の立ち位置も確認し合っている。事故を未然に防ぐための環境づくりが配慮されている。

◎排泄を訴えた園児を誘導するために、現在居る場所から離れる保育教諭は、不在になることを近くにいる職員に知らせている。

- ・固定遊具(すべり台、ブランコ)スクーター、色水あそび、虫探し等と自分から好きな遊びを見つけて伸び伸び遊ぶ子どもたちの姿が見られる。
- ・子どもの興味関心を知り、子どもが遊ぶ遊具、用具(虫捕り網・虫かご・水遊び用袋)等が準備されている。

◎小動物(クモ)を見つけた男児Y君と保育教諭との関わり

- ・クモが捕りたくて、木の葉っぱを投げつけているY君の思いに寄り添い、自分たちの立場に置き換えて考えさせ、命あるものへのいたわり、大切にすることを保育教諭は、言葉で伝え、身近な小動物への接し方を知らせている。

◎鍵盤ハーモニカ

- ・戸外遊びの活動後なので気持ちを落ち着かせるために瞑想を行ったり、子どもたちの好きな歌を、みんなで歌い楽しい雰囲気づくりに努めている。
- ・紙鍵盤ハーモニカで指使いの練習から、実際の鍵盤ハーモニカを使い『ド』『レ』『ミ』を指で押す練習をする。
- ・子ども一人一人の成長発達、活動への集中時間などを考慮しながら綿密な計画、指導に根気強く取り組み、参加する子どもたちと、子どもたちに寄り添って支えてくれる保育教諭の先生方を評価したい。そして、エールを送りたい。